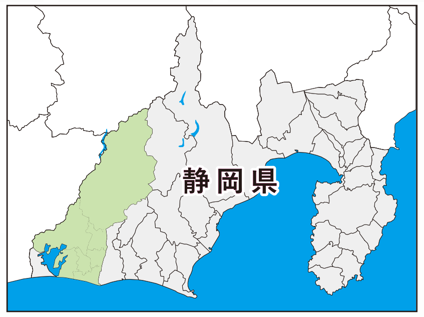
浜松市消防局

管内配置図



浜松市消防局

〒430-0905　浜松市中央区下池川町19-1

TEL：**053-475-0119**

FAX：**053-472-1198**

❶ 中消防署
〒430-0905　浜松市中央区下池川町19-1
TEL：**053-475-7561**

❷ 東消防署
〒435-0042　浜松市中央区篠ケ瀬町1374
TEL：**053-460-0119**

❸ 西消防署
〒431-0203　浜松市中央区馬郡町4074-1
TEL：**053-592-0134**

❹ 南消防署
〒432-8048　浜松市中央区森田町98
TEL：**053-442-0119**

❺ 北消防署
〒431-1303　浜松市浜名区細江町三和2173-7
TEL：**053-527-0119**

❻ 浜北消防署
〒434-0033　浜松市浜名区西美薗58
TEL：**053-586-0119**

❼ 天竜消防署
〒431-3314　浜松市天竜区二俣町二俣481
TEL：**053-922-0119**

高機能消防指令センター

119番通報から現場活動まで

通報受付から現場活動までの一連の流れ

市民 ／ 消防指令センター ／ 消防署・消防団 ／ 消防署・消防団 消防指令センター

通報

電話等にて119番通報を行います。

通報受付

浜松市内からの119番通報はすべて浜松市消防局にある消防指令センターにつながります。

災害種別・地点特定

通報から聴取した住所、目標物や位置情報通知装置で得られた情報をもとに火災、救助、救急などの災害地点を特定します。

出動隊編成

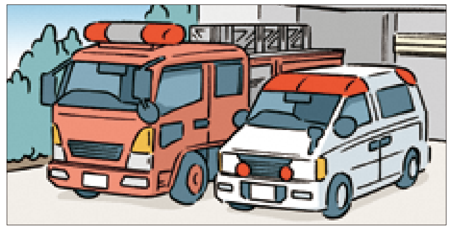
出動中の車両を含め、災害種別・規模に応じて最適な出動隊を自動で編成します。

出動指令

音声合成装置により消防署内に出動指令を行うとともに、詳細な指令情報が記載された指令書を伝達します。

出動

出動隊は、車両運用端末装置に表示された災害現場にいち早く到着可能なルートを確認しながら、急行します。



現場活動

災害状況を確認し、出動隊に必要な情報を伝達します。現場映像システム、タブレット、無線等を通じて災害状況を消防指令センターと共有します。

指令台

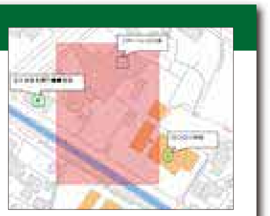
119番通報の受付から出動、活動支援まで指令システムの中心となる装置です。指令管制業務に関わる全ての有線、無線を取り扱うとともに、自動出動指定装置や地図等検索装置を収容し、各装置を連動させて運用を行います。
指令台に設置している装置は、通常4画面フルタッチパネルディスプレイで構成され、電子ペンや手書き文字認識を採用することで、操作性の向上が図られました。

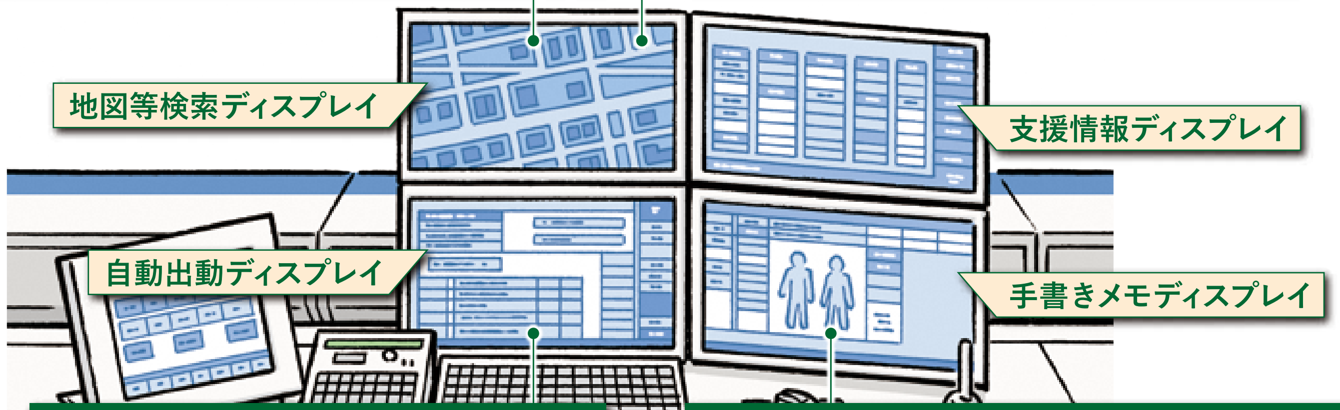
統合型位置情報通知装置

通報者が動揺していたり、自分の居場所がわからないなど、正確な位置情報が得られない場合でも、本システムにより通報地点を素早く特定できます。災害地点の確認がスムーズに行え、より迅速な現場への出動が可能となります。

複数目標物検索機能

通報者が自分の居場所がわからない場合、そこから見える複数の目標物をもとにエリアの絞り込みを行うことができます。通報者から得られる断片的な情報からでも通報場所をすばやく特定できます。



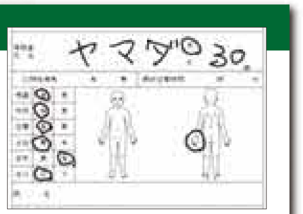


自動出動指定装置

災害の種別や場所、規模等の情報から、災害現場に近い最適な車両を自動的に選別、迅速な出場指令を行います。

受付補助装置

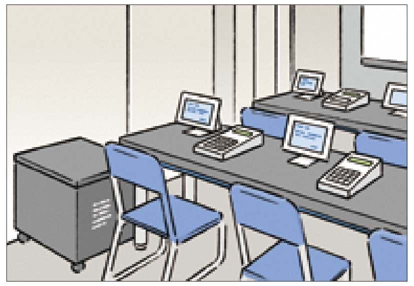
119番通報で聴取した現場状況や傷病者情報といった詳細内容を画面にメモ書きして、そのまま画像として出動隊車両へ送信することができます。



可搬型指令台

万一、消防局が被災して庁舎やインフラの一部が使用不能となった場合でも、軽度な被災状況の署所に可搬型指令台を運搬、再設置することで継続して指令管制業務を行うことができます。移設先でも、119番通報受信から災害点特定、出場隊編成、署所への音声自動指令、無線による交信など、消防指令センターとほぼ同様の業務対応が可能です。

通常使用時



署所に設置

映像通報システム

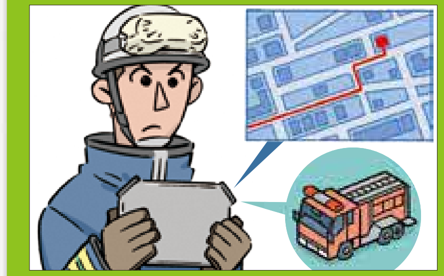
災害や傷病者の状況を早期に把握するため、通報者が撮影した映像の受信を可能とするシステムです。通報者の許可を得て通報者の撮影した映像を消防指令センター経由で現場隊員へ共有します。

消防団（指令）メール

文字情報に加えて、災害地点、水利及び自車両の情報を地図上で確認することができます。

クラウド型車両動態システム

消防団出動時、消防団の車両位置等の情報を共有するため、スマートフォン等にて団車両の動態・位置情報を確認することができます。



情報共有システム

ウェアラブルカメラやタブレットから現場の映像などを消防局と危機管理課で共有するシステムです。テーブル型タッチパネルディスプレイに書き込みした情報も各所と共有し、作戦会議室の情報の一元管理を可能とします。

現場映像システム

カメラと送信装置が一体となったウェアラブルカメラを専用ベストに収納し、映像により現場の詳細状況を消防局と共有します。カメラは暗視機能付きの防塵防水で本体に映像を記録しないケーブルレス仕様です。

電子指揮盤

電子ペーパー方式により薄型・軽量化され、防塵防水加工により雨天時の災害現場でも使用できます。手書き入力を採用し楽に記載・修正ができ、図面や写真データを取り込むことができます。指揮盤の情報はすばやく関係者へ展開・共有ができ、記録した情報は時系列で管理もできるため、活動後の振り返りにも活用できます。

表示盤

消防指令センターの前面に配置した表示盤に、車両運用状況や気象・警報注意報情報、地図情報などを表示します。消防指令センター内で情報共有を図りながら、災害状況に応じた指揮活動をはじめとした現場活動全般の支援を行います。

【多目的情報表示装置】
出動車両の活動状況や災害地点付近の地図、高所監視カメラ映像など各種情報を必要に応じて切り替えて表示します。

【車両運用表示盤】
指令装置や車両運用端末装置と連動して、各車両の動態情報を一覧表示します。

【支援情報表示盤】
管内の119番着信状況や警報・注意報といった各種支援情報を表示します。